

平成 23 年 8 月 25 日

株式会社三和化学研究所  
興 和 株 式 会 社

## 糖尿病治療薬「SK-0403」の 中国・台湾におけるライセンス契約締結について

このたび、株式会社三和化学研究所（本社／名古屋、社長／山本一雄、以下「三和化学研究所」という。）と興和株式会社（本社／名古屋、社長／三輪芳弘、以下「興和」という。）は、三和化学研究所が創製した新規の糖尿病治療薬「SK-0403」（一般名：アナグリプチン、以下「本剤」という。）の、中国および台湾における独占的な開発・製造・販売権についてライセンス契約を締結しましたのでお知らせします。

三和化学研究所は、平成 20 年 10 月、興和に対し、本剤の日本、中国、台湾、韓国を除く海外における独占的な開発・製造・販売権を許諾していますので、今回のライセンス契約締結により、興和は、中国および台湾における当該権利を追加取得したことになります。三和化学研究所は、興和より契約に伴う一時金、マイルストーン、売上に応じたロイヤリティの支払いを受けます。

本剤は、GLP-1（グルカゴン様ペプチド-1）の分解酵素である DPP-4（ジペプチジル・ペプチダーゼ-4）を阻害する新しい作用機序を有する糖尿病治療薬です。インクレチンホルモンである GLP-1 は、食後早期に分泌され、膵臓のβ細胞に作用し、インスリン分泌を促進するホルモンです。DPP-4 阻害剤は、GLP-1 を分解する酵素である DPP-4 を阻害することで、GLP-1 を増加させ、血糖上昇を抑制します。その血糖低下作用は糖濃度依存的で、従来 of 糖尿病治療薬に比べて、低血糖の副作用が少ないと期待されています。さらに、β細胞機能の改善作用も期待されています。

本剤は、日本国内において、三和化学研究所と興和との共同開発によって、第Ⅲ相試験および長期投与試験を終了し、現在、承認申請準備中です。

### 〔契約当事会社の概要〕

社 名	株式会社三和化学研究所	興和株式会社
代 表 者	代表取締役社長 山本一雄	代表取締役社長 三輪芳弘
資 本 金	21 億 108 万 8 千円	38 億 4 千万円
事業内容	医薬品、診断薬、医療・介護用食品、ヘルスケア製品の研究開発と製造販売 医薬品の受託製造	医薬品製造販売、電機光学品製造販売 および総合卸売業
住 所	名古屋市東区東外堀町 35 番地	名古屋市中区錦三丁目 6 番 29 号
U R L	<a href="http://www.sk-net.com">http://www.sk-net.com</a>	<a href="http://www.kowa.co.jp">http://www.kowa.co.jp</a>

### <お問合せ先>

株式会社三和化学研究所	経営企画部広報室	TEL：03-3232-2601
興和株式会社	広報第二部	TEL：03-3279-7392